

カシスオレンジ

# イマジンファイターズ

EP3～竜人VS巨人～



幻種族が暮らす世界  
イマジンワールド



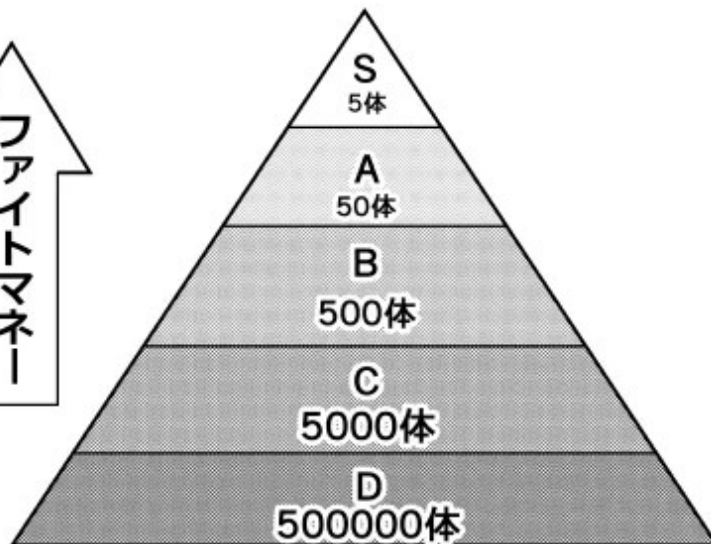
そこでは  
『ヴァルキリアアコロシウム』  
という地下闘技場が  
人気を博していた

ヴァルキリアアコロシウムとは  
「イマジンファイター」と  
呼ばれる女闘士たちが



己の体と能力で戦う  
闘技場である。

選手は5段階のクラスに  
分けられており



上位クラスに行くほど  
待遇も上がっていく

ヴァルキリアコロシウム  
〜最下層〜

ここでは選手権を  
獲得する為に  
ランク外選手が  
Dランク選手と  
試合を行う。

チャンスは3回  
勝てばDランク昇格  
3回負ければ  
3年間挑戦権剥奪

竜人グリダ！

どーも  
今試合の  
実況担当！！

新人研修中の  
火の玉ボーイ  
13号です！

ドラゴンの血を受け継ぐ  
伝説の最強種族が  
コロシウムに参戦だ！

さあ！  
本日最初の  
挑戦者は…



しかし  
こちらも  
ある意味大物!

迎え撃つ

Dランクファイター

サイクロプスの  
二つ目巨人の

アンババ!



選手権獲得試合  
にもかかわらず  
初の竜人参戦  
ということだ

多くの  
ギャラリーが  
駆けつけて  
おります!



大物ファイター  
誕生の瞬間に  
期待が高まる!

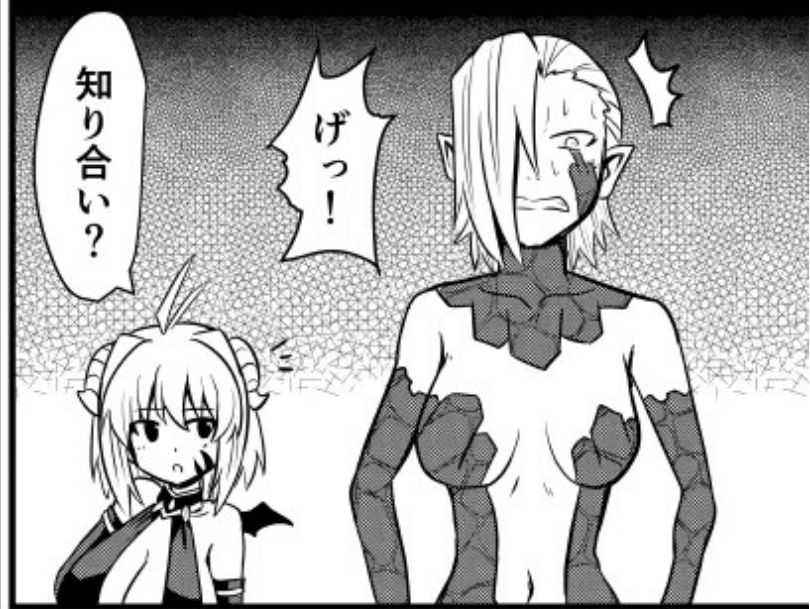
いやあ〜

テレ  
テレ



元Aランクファイターよ

!?



げっ!

知り合い?



反則行為で  
選手権剥奪されたはずだけど  
復活してたなんて...



...許さない...

よろしく  
お願いしますね!



はい?



私の十倍性格悪くて  
百倍不潔な奴よ

マ!?



絶対に許さん…殺す!

ピキ

ピキ



うわっ!!

な、なんで  
怒ってるんですかあ!?



それがわかってねーから  
殺すんだよ!

試合開始直後から  
アンババ  
怒りの強襲!!



謎の激高に  
グリダも  
たまらず逃走!

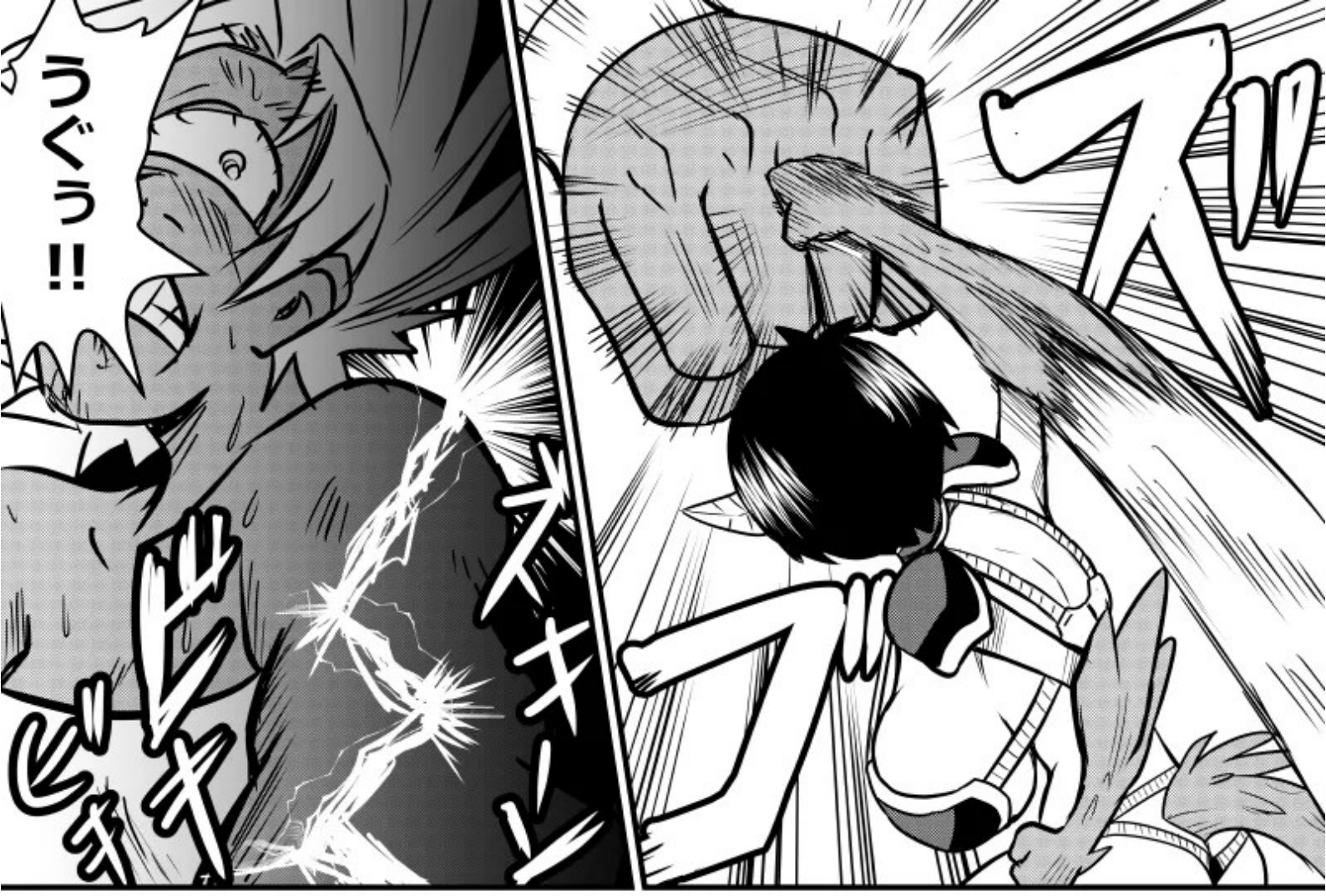


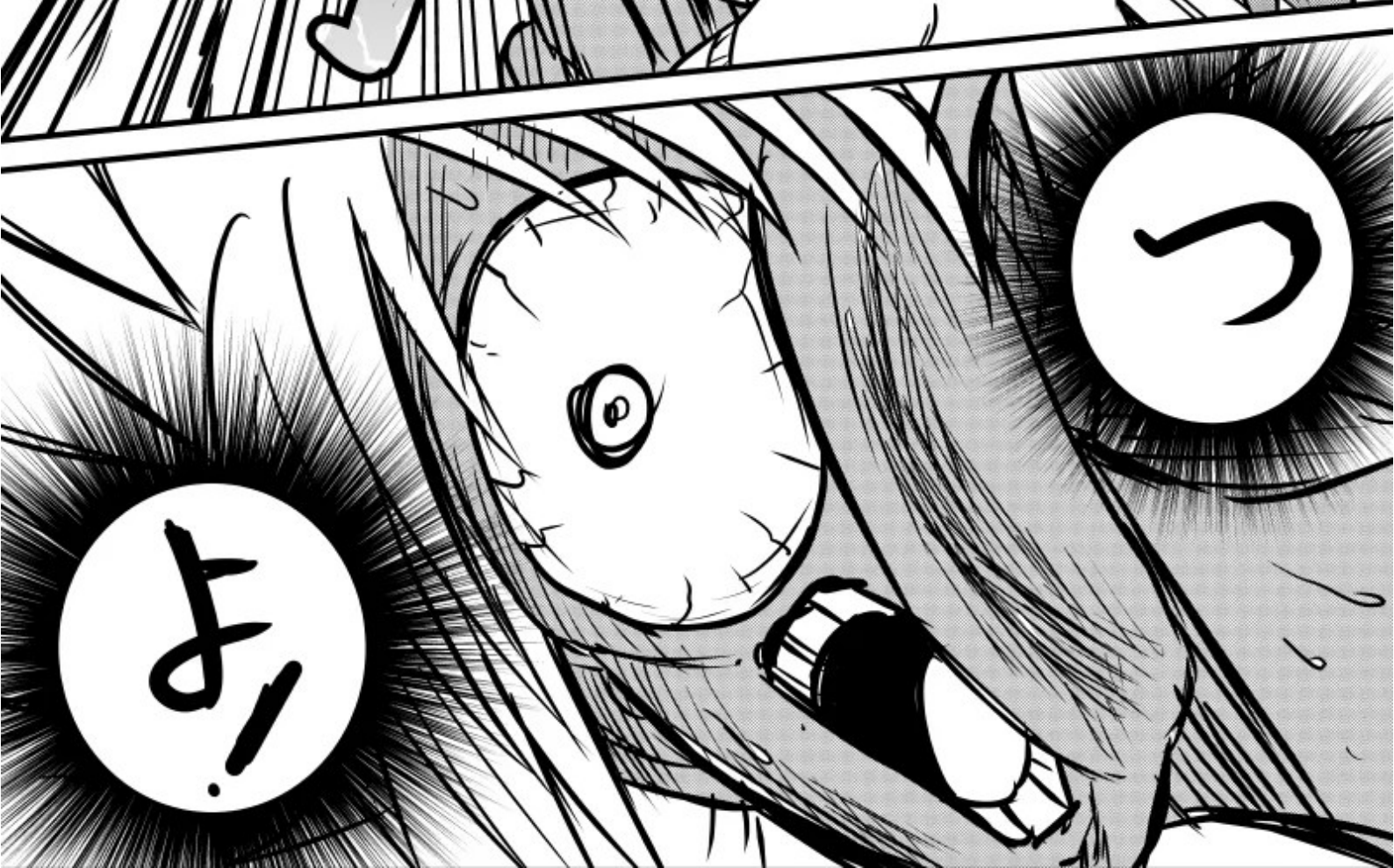


反撃させて  
もらいます



怒ってる理由は  
わからないけど……





一瞬の攻撃でもわかる…



コイツ  
すでにAランク上位の  
実力を持つてる!!

「準備しといてよかった…!」



行きます!!

待てエ!!



コイツを見なあ!

!?



あの巨体を  
軽々と  
吹き飛ばした!!

これが  
最強と呼ばれた  
種族の  
実力なのか!!

強い!  
強いぞ  
グリダア!!

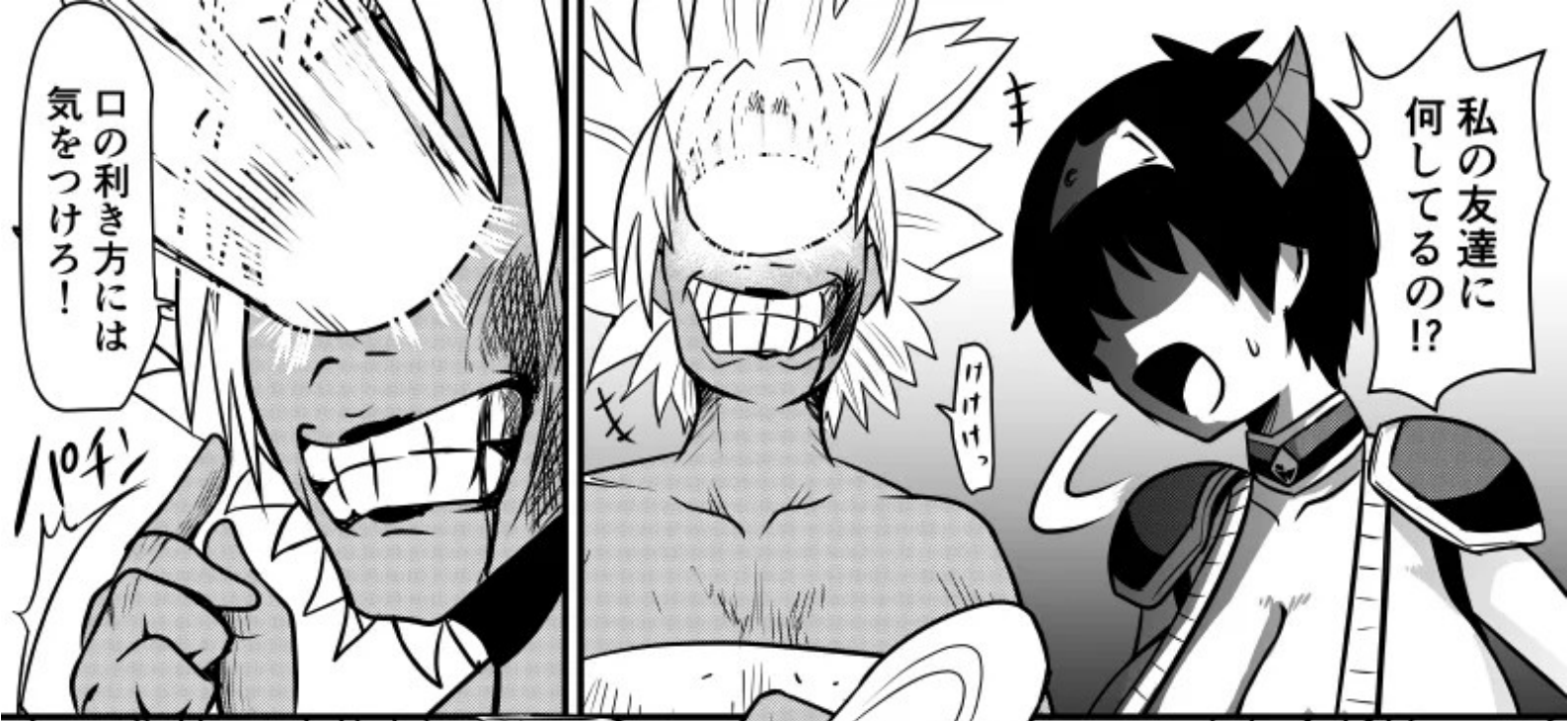


はなせ!

このお!!

ビィ!?





口の利き方には  
気をつける!

104!

ワケッ

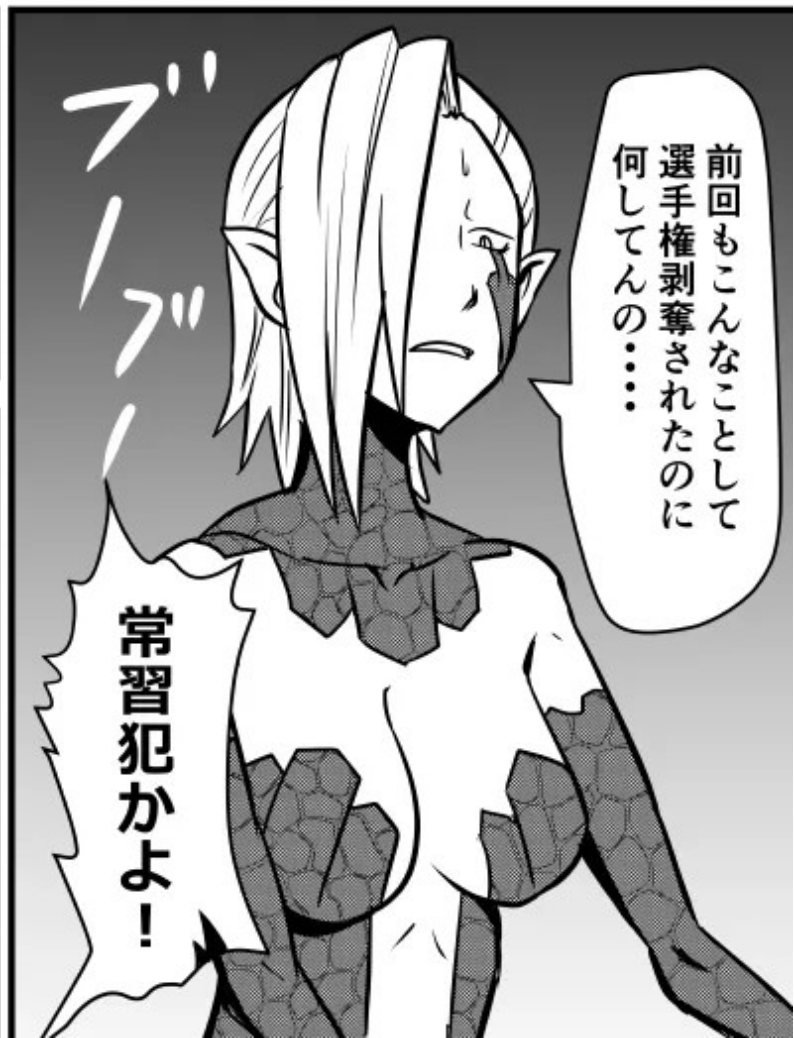
私の友達に  
何してるの!?



わんわん

ぐに

ふにゃあッ!!



ウキヤキヤキヤツ!!  
人質!?なんだそれ?  
おんもしれえええ!!

棄権は無しで  
試合の続行を許可してやる!

Sランク1位  
現チャンピオン  
悟空

運営側の私が  
言うのも  
なんですが

何考えてんだ  
このチャンピオン!?



悟空…  
悪魔より悪魔ね…



なんでアンババが  
選手復帰できたか  
理解できたわ

噂には聞いていたけど  
相当な外道ね！



くッ！

友達を助けたきや  
私の言うことを聞け

だそうだ！



鎧を脱げ！



相手が  
音を上げるまで  
攻撃を耐えるしか…

ここで攻撃したら  
ビィの身が危ない



まずは

そうだなあ…





大丈夫……だよな？

裸なんて里では  
珍しくないし……



胸の装備からだ

早くしろ！



だるんっ

とどろ  
たぶ

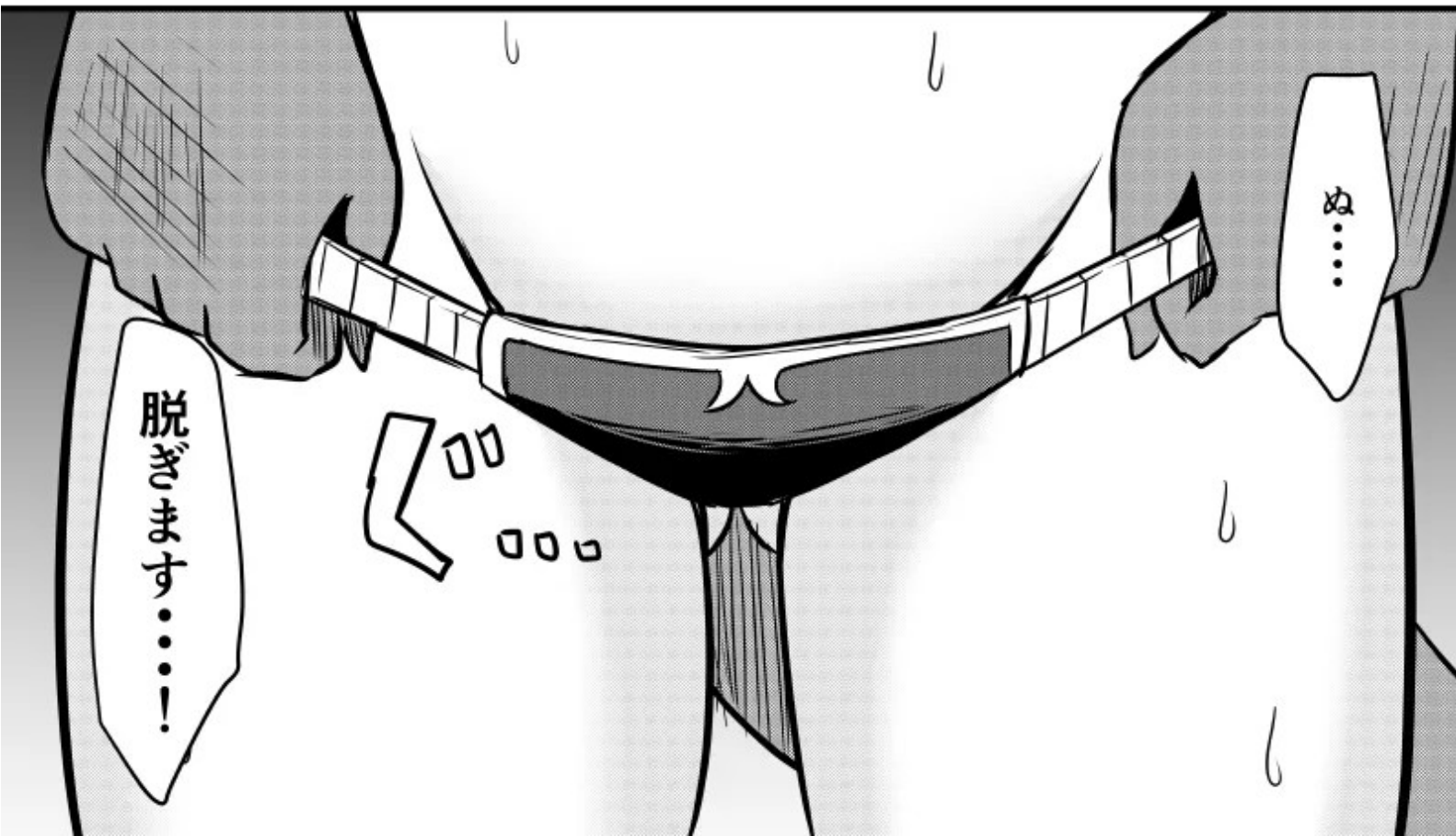
ん



おお... どよ...

でかい...







カチン

恥ずかしい！

恥ずかしい！

恥ずかしい！

男どもは  
相変わらず  
わかりやすいな

お前のヌードで  
ブーイングが  
一気に引いたぞ！

コイツを  
解いたら  
ダチの命はないぞ！

アンババの  
髪の毛

あつと……



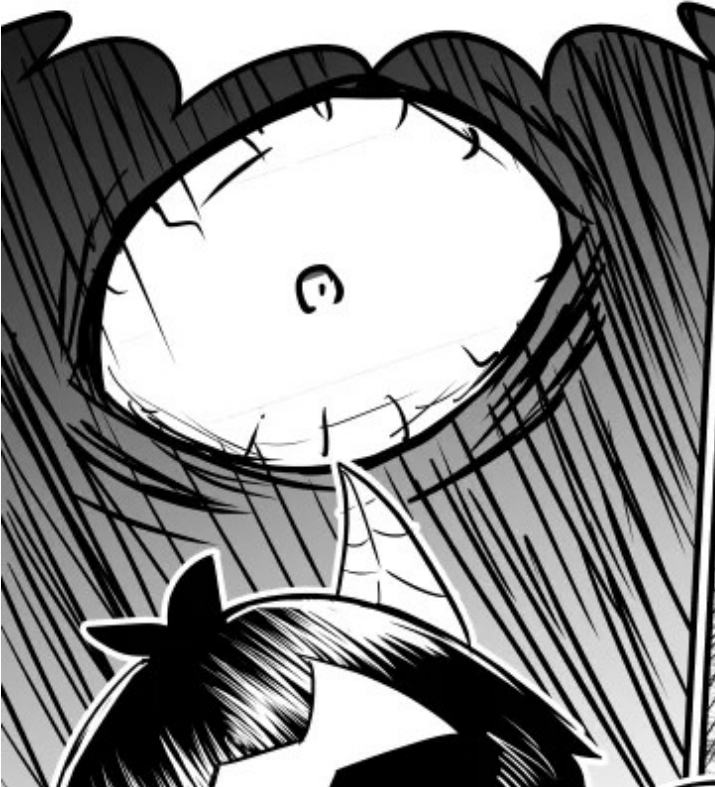
このクランカが



おっぱいがでかいのが  
気に入らねえええええ!!

気に入らねえ!  
私よりも  
強いことが!  
私よりも  
顔がいいことが!  
私よりも  
注目を浴びてる  
ことが:!!

だが  
何より  
許せねーのが:



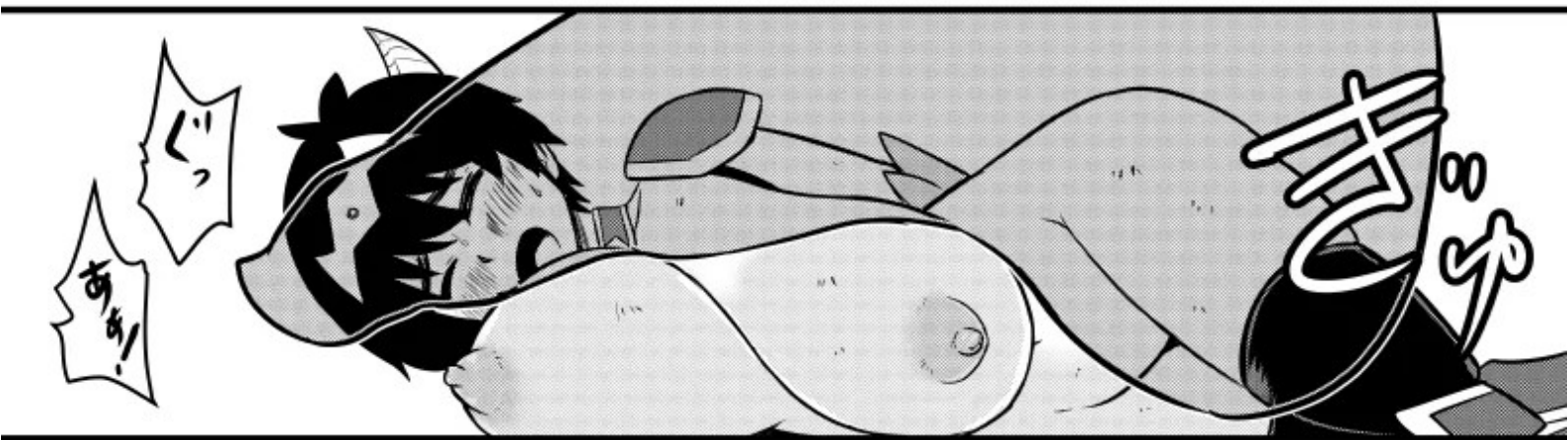
ぐあ!!

ぎゅうう!!

胸を足指で  
つかんで  
何度も地面に  
叩きつけ  
られている！

巨人の一方的な暴力に  
竜人の体はどこまで  
耐えられるのか!?







テメーの  
おっぱいを  
ぐちゃぐちゃに  
すり潰してやる！

ウラア  
潰れる！



お、おっばいが……  
ねじ切れそう……!!

な!

ギョ  
ギョ

んんんんん!!

これだけやって  
血一滴流さねえとは

流石  
竜人さまだ……

足じゃ  
やりにくいなあ  
なら……

今度は  
指で  
潰してやるー！

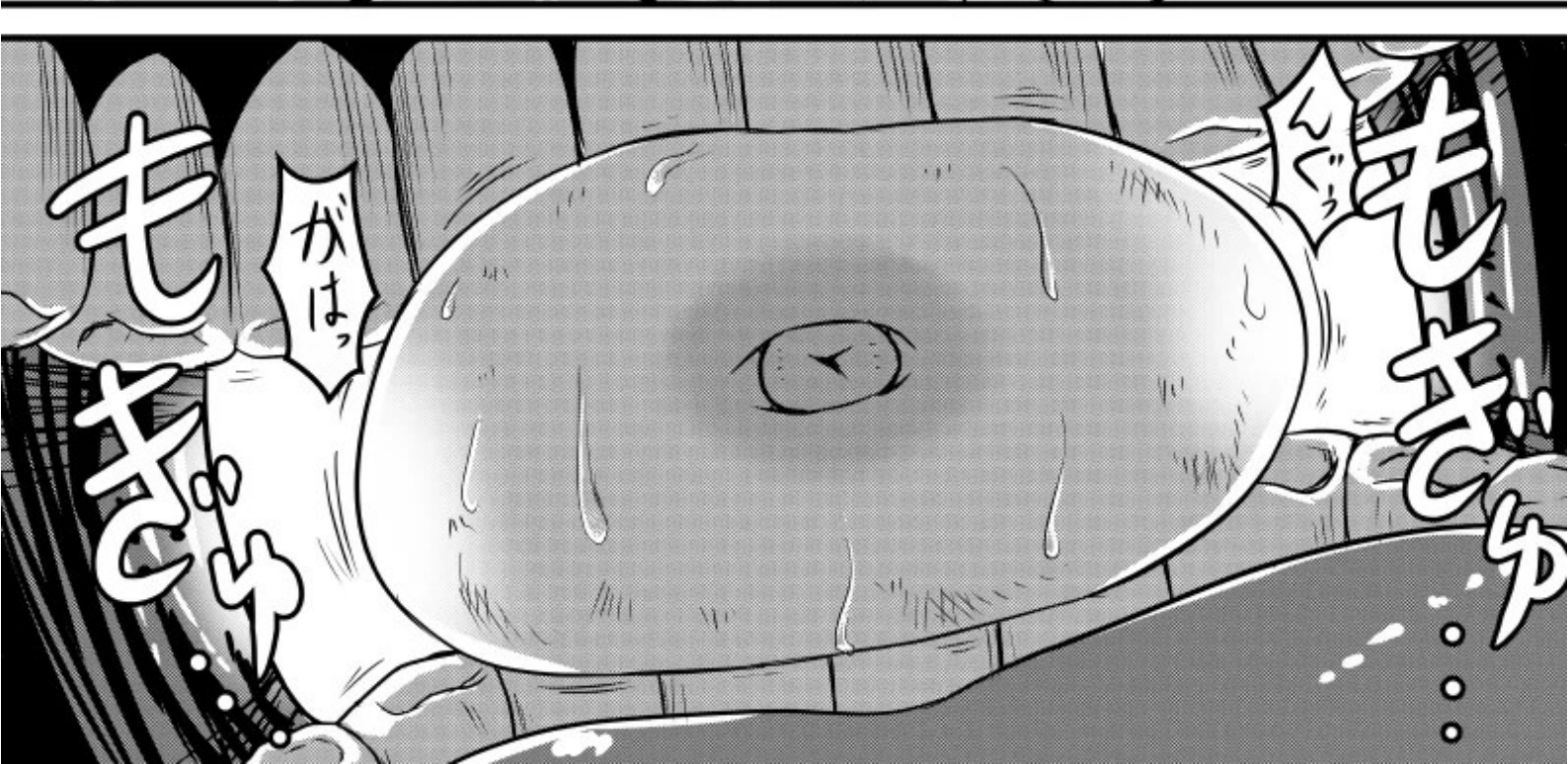
んんッ！！

ぐがああああ！！


びゅ  
ん  
ん











おっぱいへの集中攻撃：  
鍛えられない箇所だから  
ダメージがダイレクトに  
蓄積される！

けど、こんな奴に  
負けるわけにはいかない！  
絶対に耐えきってー！



みせ……



な、何、今の激臭……!  
あんな臭い  
嗅いだことない!

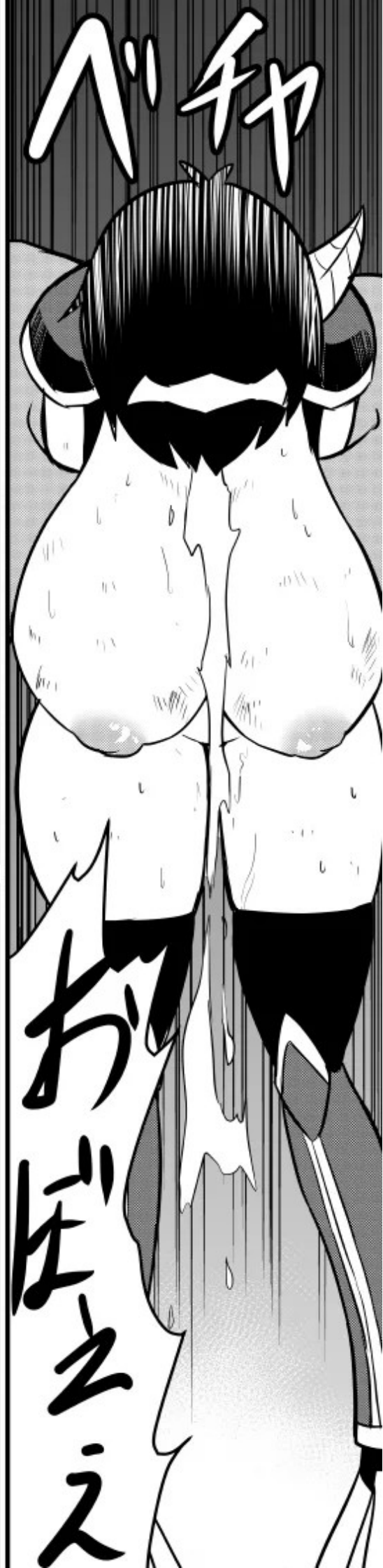
おおっ!!



選手権剥奪後は  
文字通り泥水を  
すすって生きてきた

生ごみ、  
死骸の腐った肉、  
土草食えるもんは  
どんな汚物でも  
食ってきた

おかげで  
良い武器を  
手に入れたぜえ!



ベィチャ

おはええ



竜人に肉体への  
攻撃だけじゃあ  
たいしてダメージは  
入らねえ

ここからは  
精神も  
潰していくぜ……！



レロアッ

けど、  
鼻で呼吸しないように  
意識すれば  
臭いを嗅がずにすむから  
このまま我慢すれば……





なにこれ…  
なにこれ!?

お、お尻の…  
な、中が…こすれて  
体が…むう…  
むずむずする…!?



ま、待ってえ…!!  
何か…変…!!

やはり、生娘か

なら、  
体を痛めつけるより  
こっちを攻めた方が  
有効だな

ひゃー！

!?

す  
ちゅっ

く  
ちゅっ

くちゅ くちゅ くちゅ  
くちゅ

お前のケツ穴  
ぐちゅぐちゅに  
かき混ぜてやる！

あ、あ！

んんん？

くちゅ くちゅ  
くちゅ くちゅ  
くちゅ

んんん？

い、意識が飛びそう……！  
耐えなきゃ！  
しっかり意識を集中し……





ぎやはははは  
モロに臭いを  
嗅いじまったか！  
ついに耐え切れず！  
錯乱してやがる！

ガクッ  
ガクッ

ポフッ

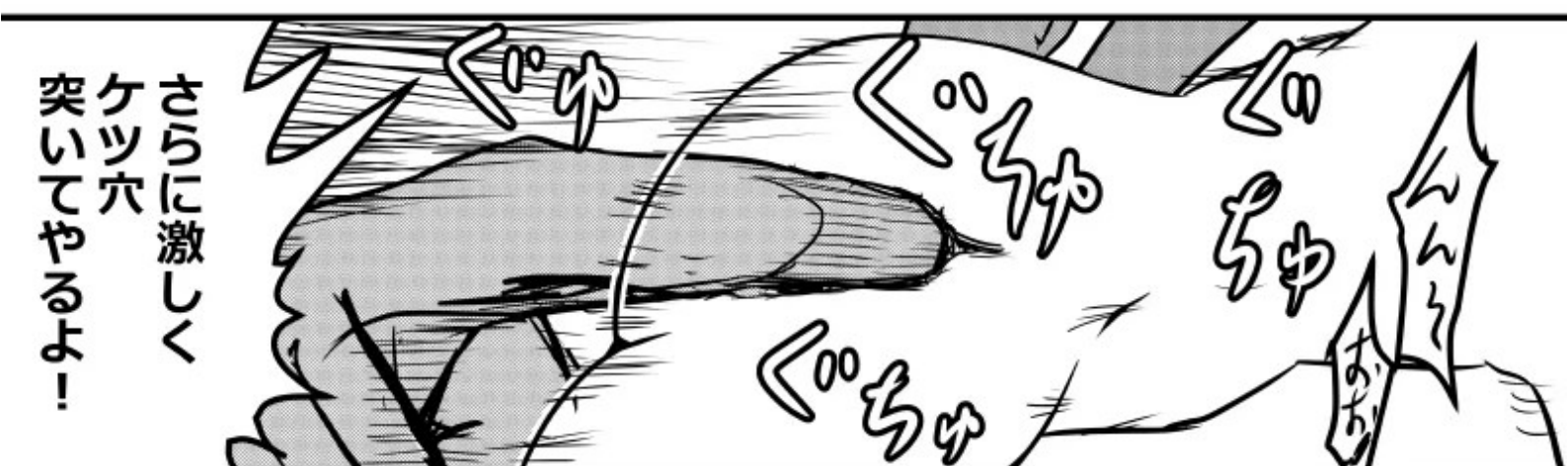
ぶうう

んんん



オラア！  
この牛乳も  
千切ってやる！

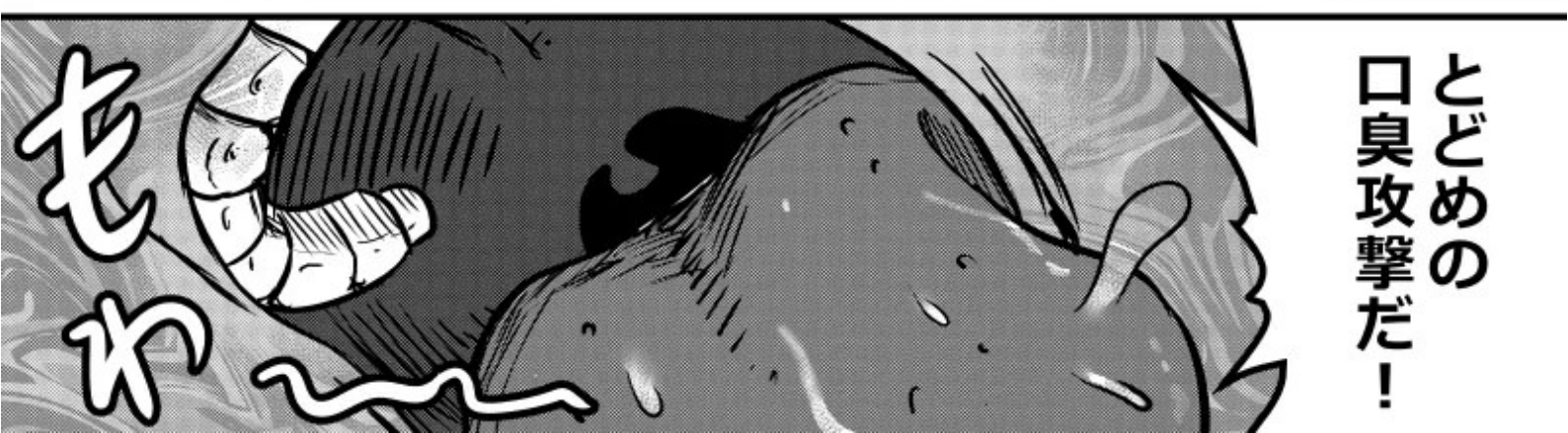
ギョ  
ン  
ン  
ン



さらに激しく  
ケツ穴  
突いてやるよ！

ぐわ  
ぐわ  
ぐわ  
ぐわ

んんん  
あ  
あ



とどめの  
口臭攻撃だ！

も  
わ



あゝ...  
アッ

レロロ

クキクキ

ゴゴ

ゴゴ

胸、アナル、悪臭  
別々の刺激が  
同時に  
グリダを襲う!!

ゴゴ

ズキズキ



とどめは  
ダチの目の前で  
やってやるよ

イエーイ！

見えてるん？！



な、なんだお前ら！

おっ、反応した！

マジで、ゴブリンの  
視覚を通して  
映写してたんだなあ……！

Aランクファイターイーナです！

アンタのお仲間から  
私の友達を  
助けに来ましたー！

な、何で居場所が  
わかったんだよ！？

そこは相方の  
ヴァンデラさんが  
頑張ってくれました！



つまり  
「地下闘技場の最下層近く」  
「誰も立ち寄らない場所」  
この条件の元探索すれば

この第3倉庫に  
たどり着くってワケ!



あんたが今使ってるのは  
『盗視投影』

他者の視覚を映写する  
サイクロプス特有の技

対象が  
ある程度近くにいないと  
発動できない能力よ



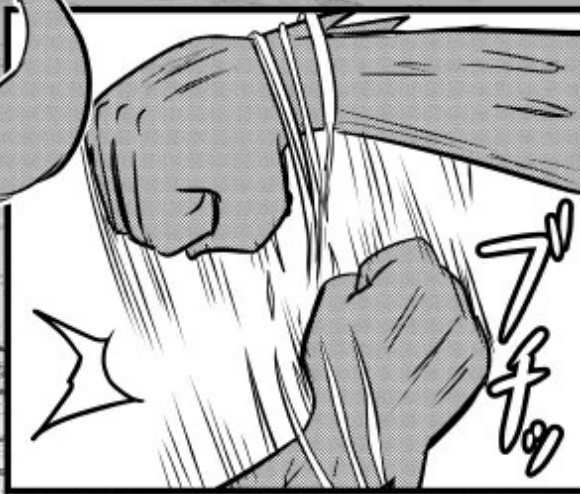
アナタの情報もよ  
アンババちゃん

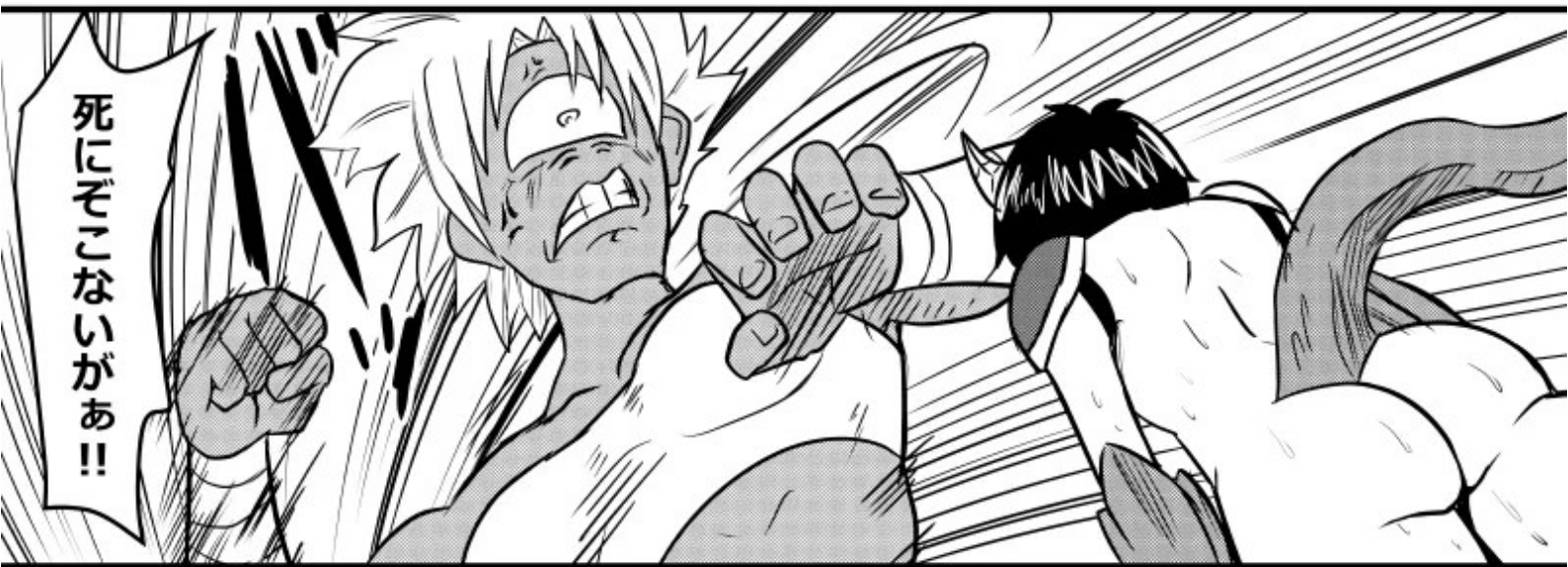
ヴァンデラ  
てめえええええ!!



私が好きなのは  
弱い者いじめ

強弱の判断の為  
闘技者の情報は頭に入ってる









うひゃあ!!



アンババの巨体が  
一瞬で吹っ飛んだ  
ああああああ!!



竜人グリダによる  
新たなる伝説の  
始まりだああ!!

圧倒的不利な  
状況からの  
劇的な逆転に  
観客も大歓声!!



うわあああああん！  
無事でよかったあああ！！

よかった、よかった！

ぐぐるしい…



グリダが  
放った最後の  
一撃

あの威力は  
腕力だけのものじゃない  
間違いなく『技』が入ってる…

ちよっといいい？  
グリダ

アンタが最後に  
使った技って…

へ？

技？



この子と戦うのは  
避けよう・・・

To be continued...



名前：グリダ  
種族：竜人  
ランク：D(19899位)

ドラゴンの血を受け継ぐ種族。  
強靱な体を持ち、どんな攻撃を受けても  
その皮膚が傷つくことはほとんどない。  
特徴は個々によってばらばらで  
顔だけがドラゴンになってたり、  
体が全てドラゴンの鱗に覆われている  
者もいる。

グリダは里の戦士を目指しているが  
性格が優しく素直すぎるため  
師匠に認められてもらえない。

コロシウムでチャンピオンになれば  
戦士として認めることを約束され  
ファイターとして参加する。



名前：アンババ  
種族：一つ目巨人(サイクロプス)  
ランク：D(19899位)→選手権剥奪

巨人種の中で一際凶暴で有名な種族。少し離れた敵の視界を映し出し、場所を特定することができる「盗視投影」という能力を持っており、サイクロプスに目をつけられたら簡単に逃げることはできない

巨人の里で暮らしていたが、好きだった男に貧乳呼ばわりされ、半殺しにし、里を追放されてしまう。(以降巨乳嫌いになる)その後はファイターとして生活するも、違反行為を繰り返し選手権を剥奪。魔の森で生活し、不衛生な生活を送る。(ゴブリンたちはここで子分となる)しかし、悟空がチャンピオンになったことで、コロシウムは違反行為も許される無法地帯になる。その結果アンババも一から選手復帰を果たす。(グリダに敗北し、また選手権を剥奪されてしまう)

著 ミヤ  
サークル カシスオレンジ  
電子書籍 S1.12.14  
PixivID 3646746  
twitter @CandOrange

無断転載、複製複写、  
無断アップロード、再配布は  
禁止です。





**IMAGINE FIGHTERS**

カシスオレンジ



# イマジジンファイターズ

EP2.5～竜人グリダ～



『出会い』

幻種族が暮らす世界  
イマジンワールド



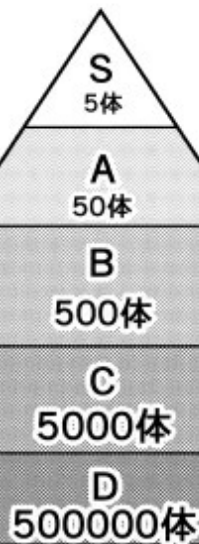
そこでは  
『ヴァルキリアコロシウム』  
という地下闘技場が  
人気を博していた

ヴァルキリアコロシウムとは  
「イマジンファイター」と  
呼ばれる女闘士たちが



己の体と能力で戦う  
闘技場である。

選手は5段階のクラスに  
分けられており



上位クラスに行くほど  
待遇も上がっていく

流石コロシアムで栄えた街！  
とっても綺麗で賑やかな  
所ですね！



妖精 ビイ



もう少し、  
警戒しなさいよ！

私たちみたいな田舎者は  
悪人にとってはいいカモ  
なんだから！

竜人  
グリダ



こんなきれいな街に  
そんな悪い人いるはず  
ないよ！



あ！泥棒！



ブリキヤグ

ズ  
グ  
ッ

カ  
ッ



いつてえ！  
な、なんだ！?

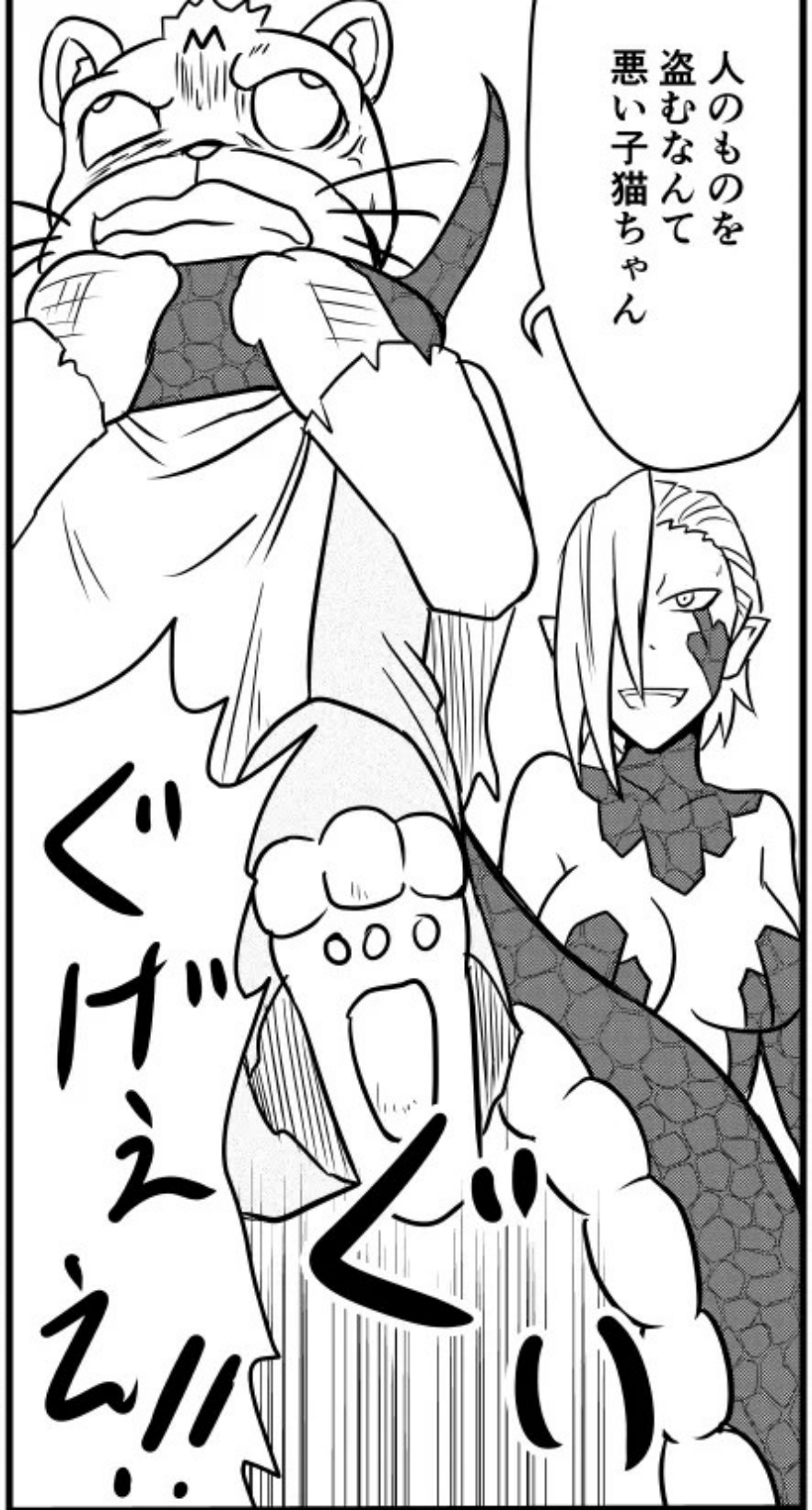
しゅる...



ホラ、  
あんたのでしょ？

あ、ありがとう  
いねいね...

ホイ



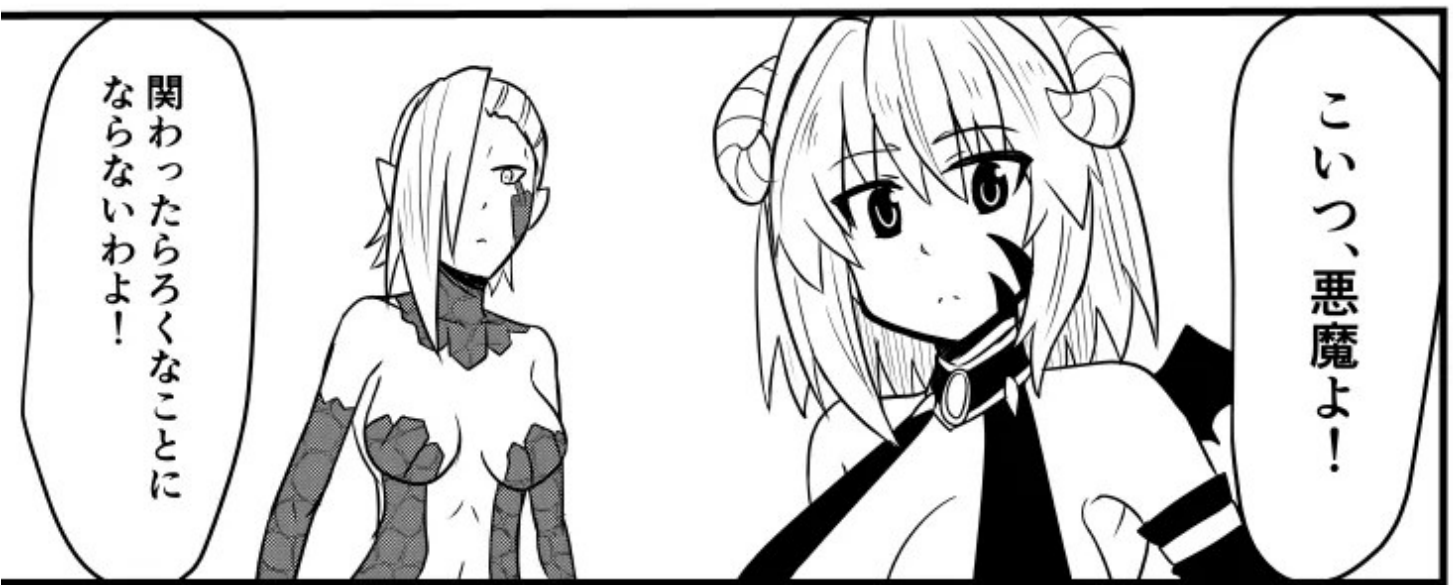
人のものを  
盗むなんて  
悪い子猫ちゃん

ぐ  
げ  
え  
ぐ  
え!!  
い



ちよっと!

え？



こいつ、悪魔よ!

関わったらろくなことに  
ならないわよ!

荷物を取り返して  
くれた方たちが  
悪人なわけ  
ないじゃないですか！

コイツ何も学んでねえ…

何かお礼を  
させてくれませんか？

気を使わなくていいよ  
通りかかったただけだし…

どうかお願いします！

見知らぬこの地での  
出会いを大切に  
したいんです！

そこまで言われちゃ  
しょうがないなあ！



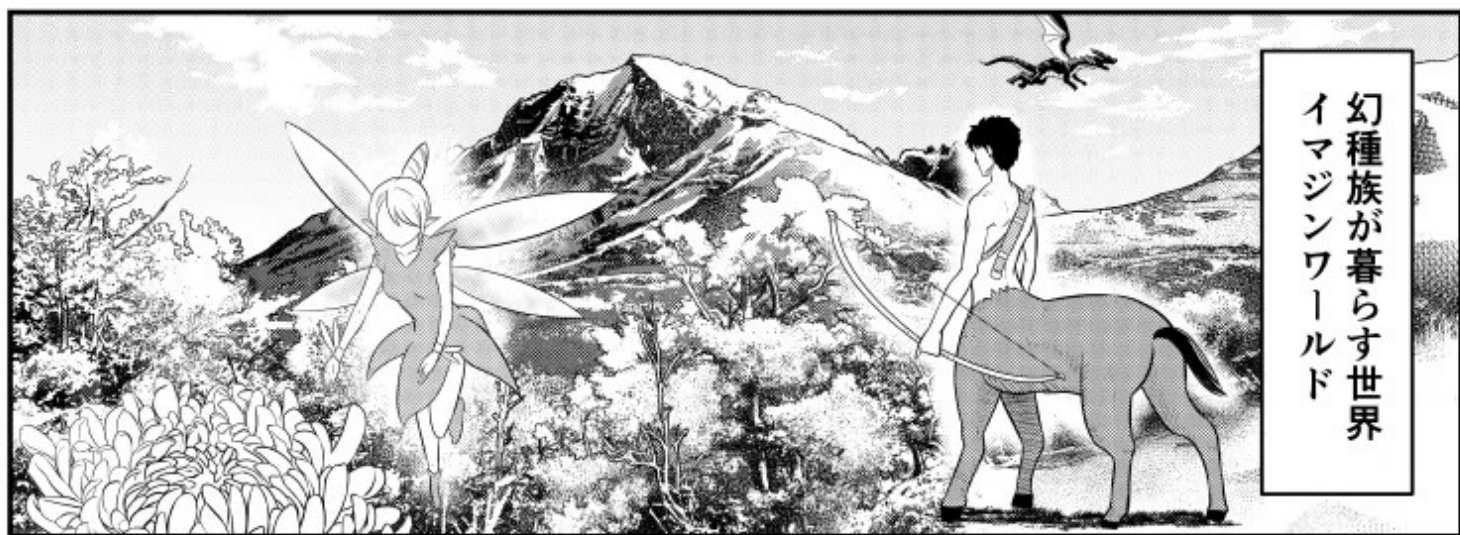
だから  
言ったのに...

カラ...

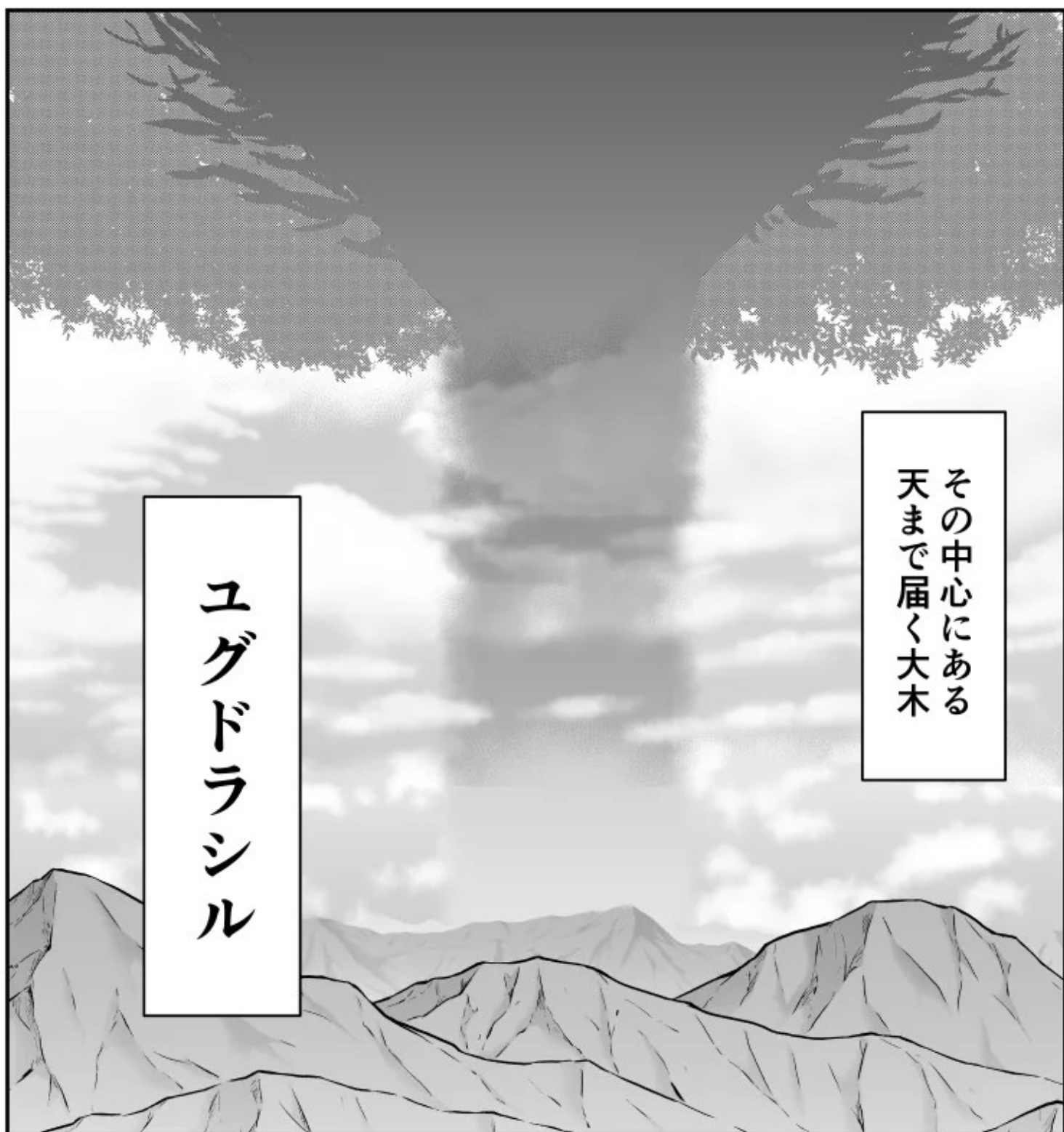
お金なくな  
っちゃったあ...



# 『竜人グリダ』



幻種族が暮らす世界  
イマジンワールド



その中心にある  
天まで届く大木

ユグドラシル

そこには数多の  
強力な魔力を持つ  
ドラゴンが生息し



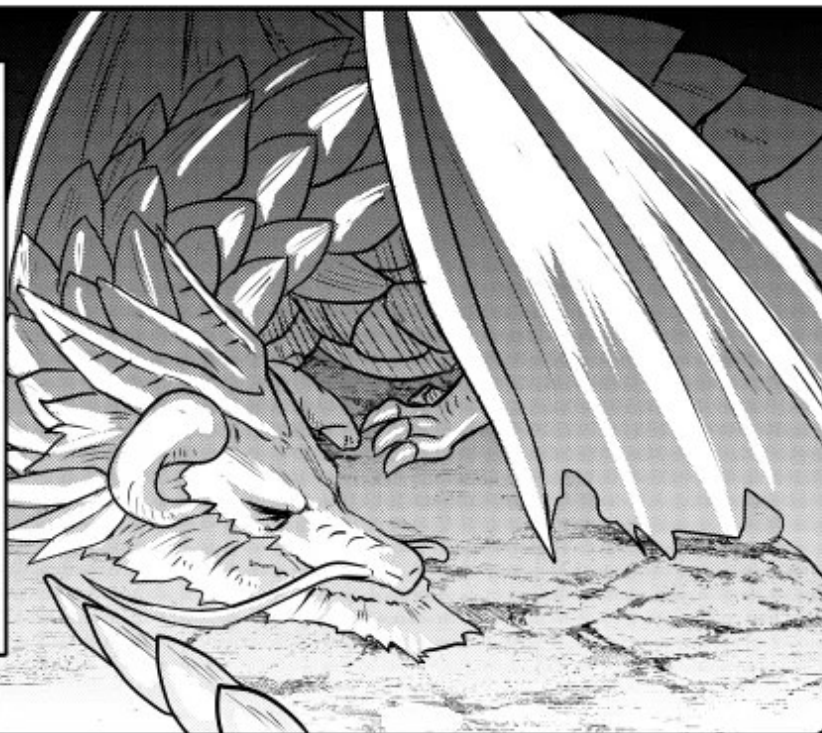
イマジンワールドの  
人々から  
禁忌の土地として  
恐れられている

その周りの森林には  
竜人と呼ばれる  
竜の血を受け継ぐ者たちの  
集落がある



彼らは竜を称え、敬い、  
その恩恵を受けながら  
生活している

ドラゴンの長である  
白竜の「ジジ」は  
集落の洞穴で  
ひっそりと暮らしている



現在は老体で衰弱しており  
竜の力を狙って強襲する者は  
後を絶たない

そのような輩から  
老竜を守護する竜人を

『戦士』と呼ぶ

強靱な力と精神を持つ彼らの活躍で  
集落の平和と秩序は維持されている

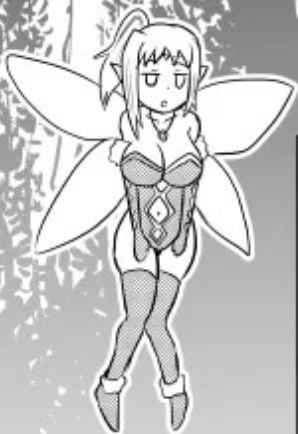
竜人『グリダ』は

そんな戦士を夢見て  
日々修行に励む

見習い娘である

その胸で戦士は無理でしょ

森の妖精「ビィ」





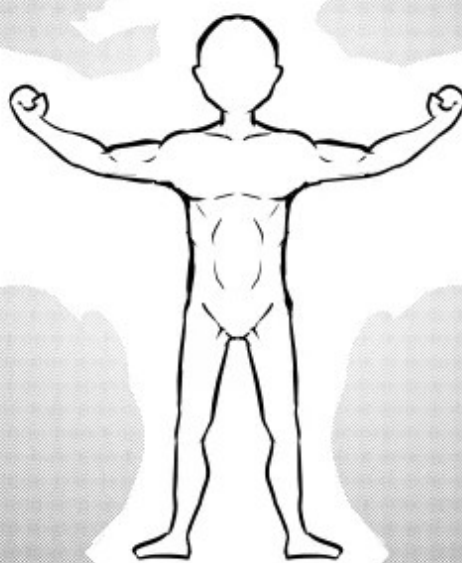
# 『グリダと師匠』

グリダよ……

今から貴様に  
ビキニアーマーとは  
何かを説く……


はい、師匠！

心して聞けいッ！




我ら竜人は  
ドラゴンの血を受け継ぎ  
その力の一端を  
その身に宿す種族！

個々の身体的特徴や  
使える能力に差はあれど  
強固な肉体は共通している！



鉄より硬い  
我らの肉体に  
鎧は不要！

恥部を隠せる  
下着さえあれば  
戦いを興じる  
ことはできる



だがそれは  
相手が竜人だった  
場合の話

他種族相手では  
それは不遜な  
態度と見られよう！

故に  
鎧を装備することにより  
相手に戦う姿勢を見せる！

と同時に自身の武器である  
肌をさらすことによって  
竜人としての誇りを示す！

相手への敬意と

矜持の調和こそが

男魂

ビキニアーマーなのだ！

でも、師匠は  
いつもふんどし禪(下着)  
ですよな？



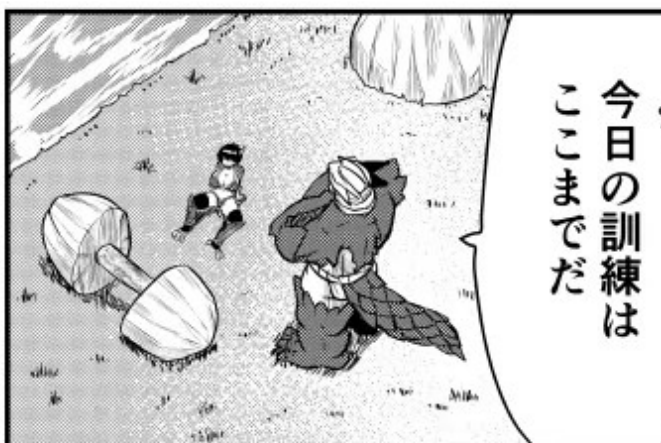
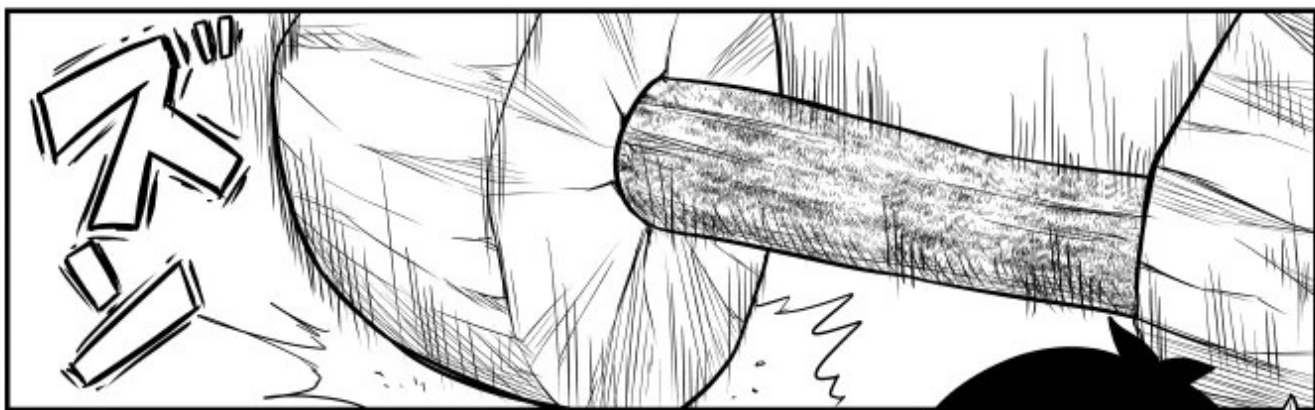
禪は鎧よろいなろううがあ

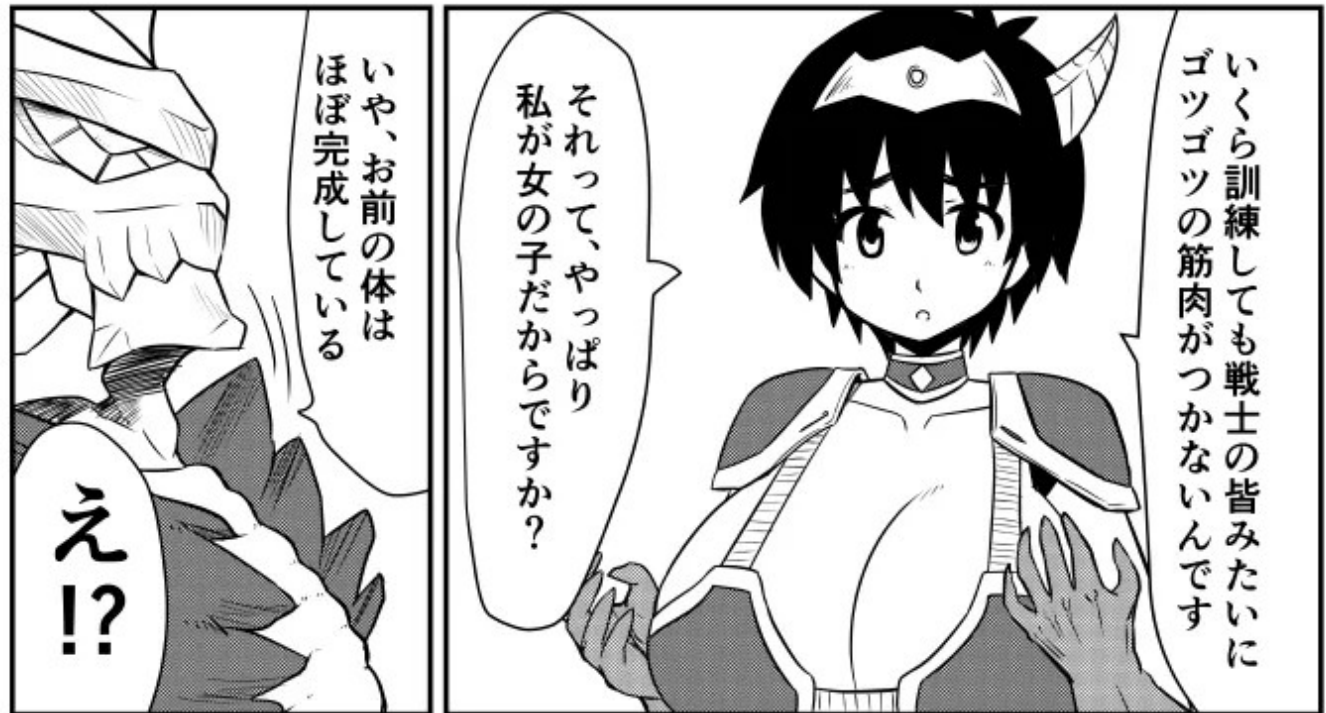
怒られました。





# 『師匠の教え』



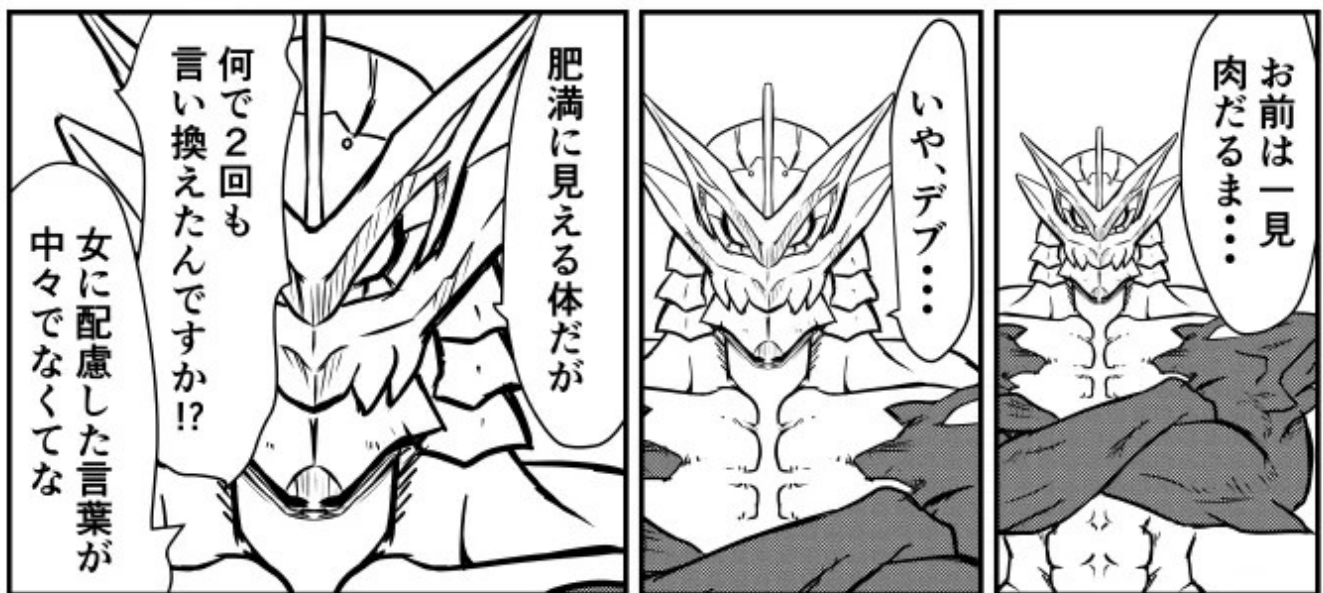


いくら訓練しても戦士の皆みたいに  
ゴツゴツの筋肉がつかないんです

それって、やっぱり  
私が女の子だからですか？

いや、お前の体は  
ほぼ完成している

え!?



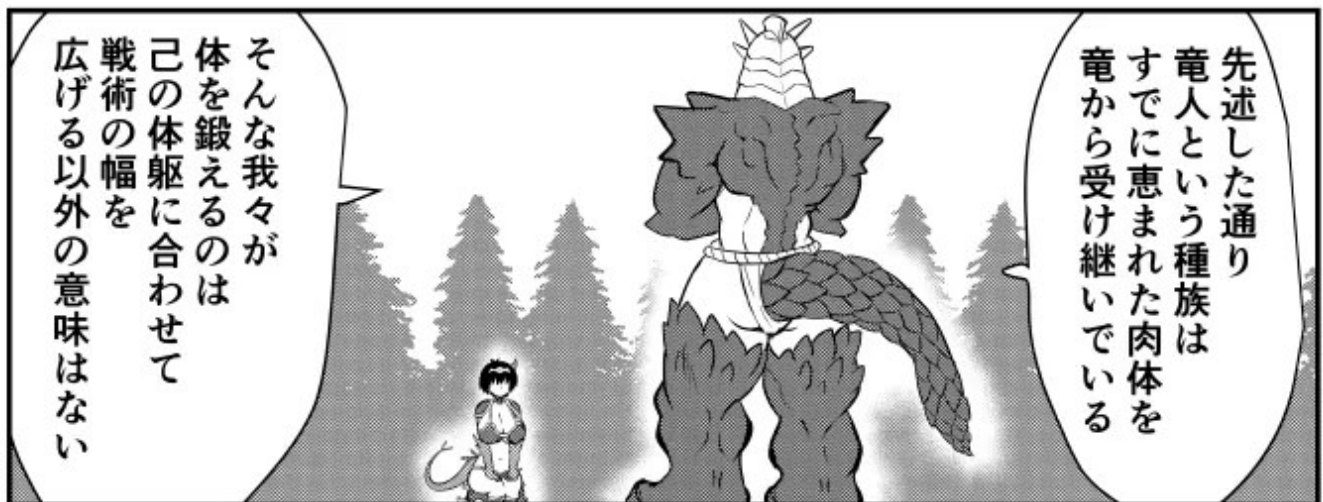
お前は一目  
肉だるま…

いや、デブ…

肥満に見える体だが

何で2回も  
言い換えたんですか!?

女に配慮した言葉が  
中々でなくてな

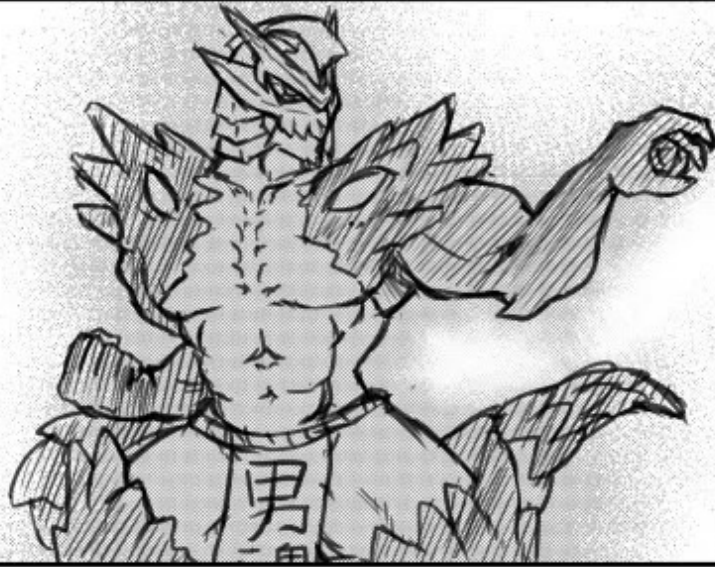


先述した通り  
竜人という種族は  
すでに恵まれた肉体を  
竜から受け継いでいる

そんな我々が  
体を鍛えるのは  
己の体軀に合わせて  
戦術の幅を  
広げる以外の意味はない

我が体は「剛」<sup>ゴウ</sup>

強固に仕上がった肉体は  
破壊力のある攻撃を  
打ち込むことができる



お前の兄弟子である  
シンは「迅」<sup>ジン</sup>

重量を抑えた肉体は  
素早い動きで相手を  
翻弄し、連続攻撃で  
激しく攻める



お前は言うなれば  
「柔」<sup>ジユウ</sup>

そのぶ厚い脂肪は  
攻撃を柔軟に受け流し  
重い一撃で  
相手を怯ませることができる



ほとんどの戦士が剛残りは迅だ

# 剛

# 迅

そして、柔の戦士は  
ごく稀で現在は  
一人もいない

柔

故に柔の戦い方は  
未だ発展していない



剛の俺には  
基礎的な訓練しか  
教えられん



もし戦士になるのであれば  
ここから先は

お前が柔の戦い方を  
開拓していくのだ!

しかし、本当に良い体に  
仕上がってきてるぞグリダ!

本当ですか!?

うむ!



兄貴  
今夜もよろしく……

うむっ！

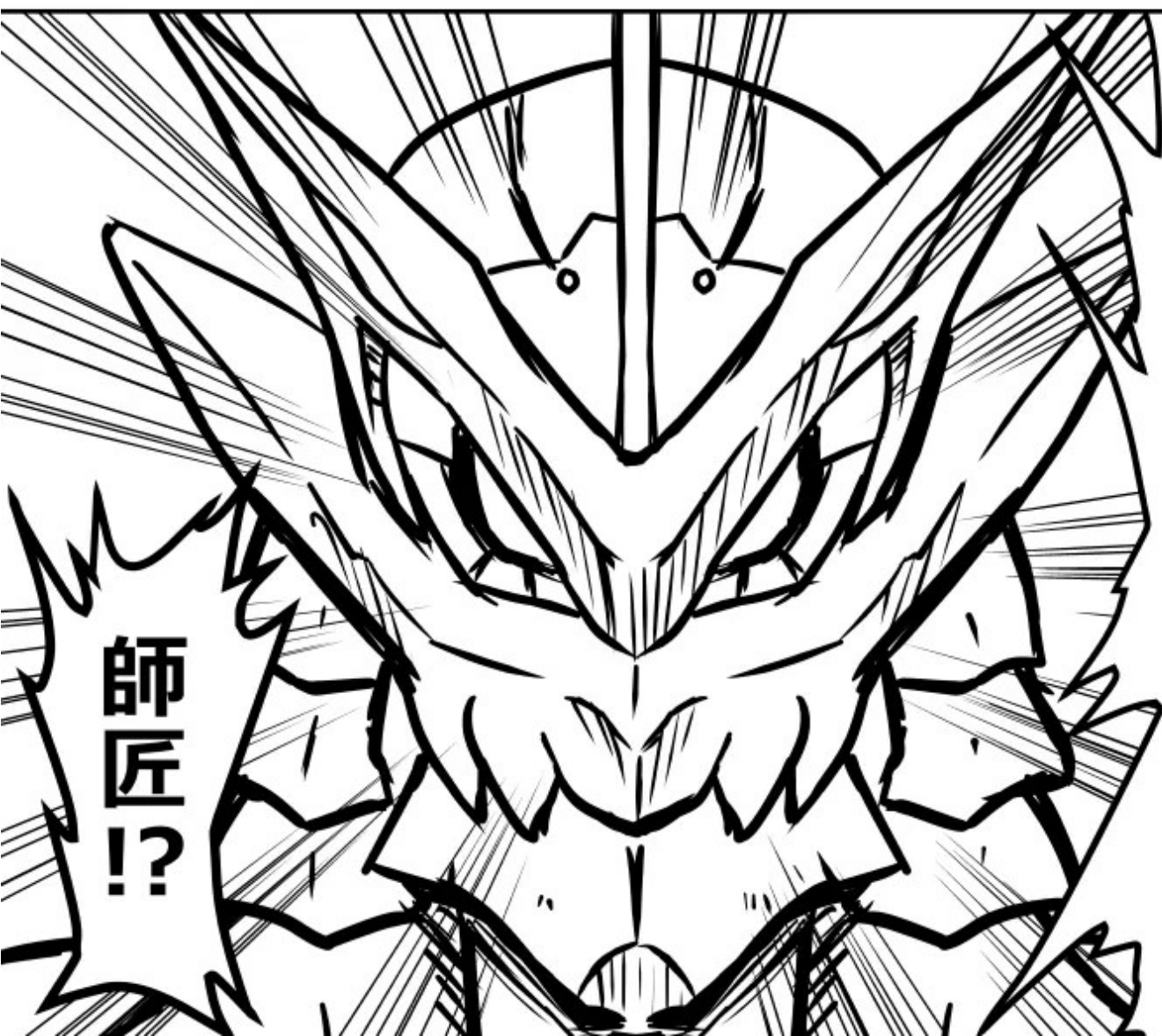
シン兄さんは夜も師匠と  
修行してて頑張り屋だなあ

男





# 『旅立ち』



だがっ！  
お前は戦士にはなれん！！

師匠!?



そついうとマゴだぞ！



まぢあつ!!

ヴァルキリアコロシムムへ征けい!



そこで己を磨き  
真の戦士と  
なるのだ!



というわけで、  
村から出てきて  
明日が  
初試合なんです！

私はお目付け役ね

へー

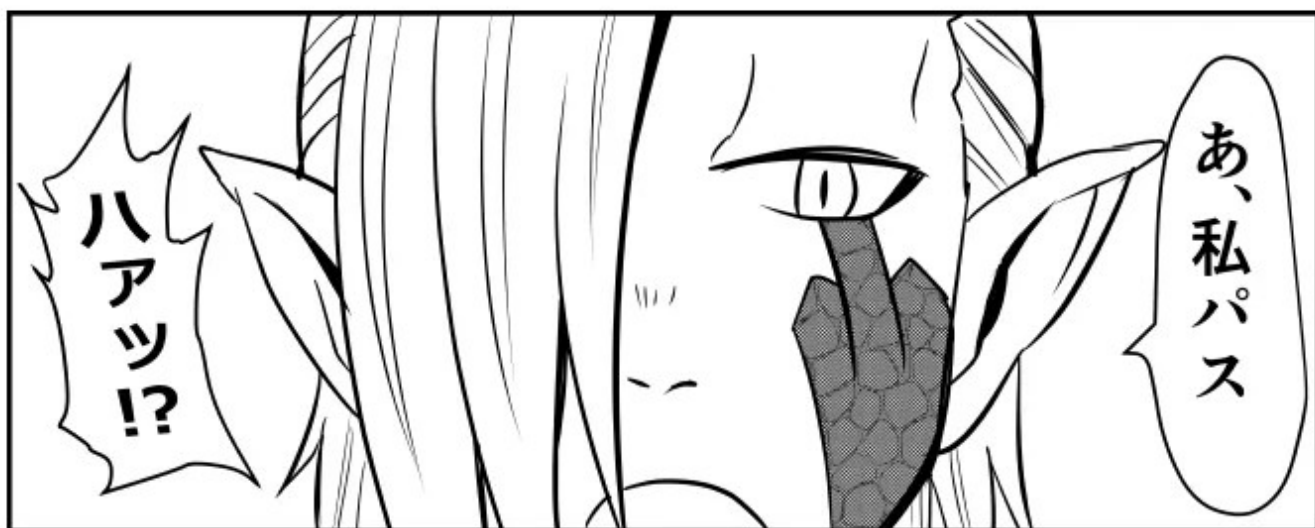


私も手加減  
しませんよ！



勝ち進めばいずれ  
私たちと当たるかもね

その時は  
全力で相手するわ！

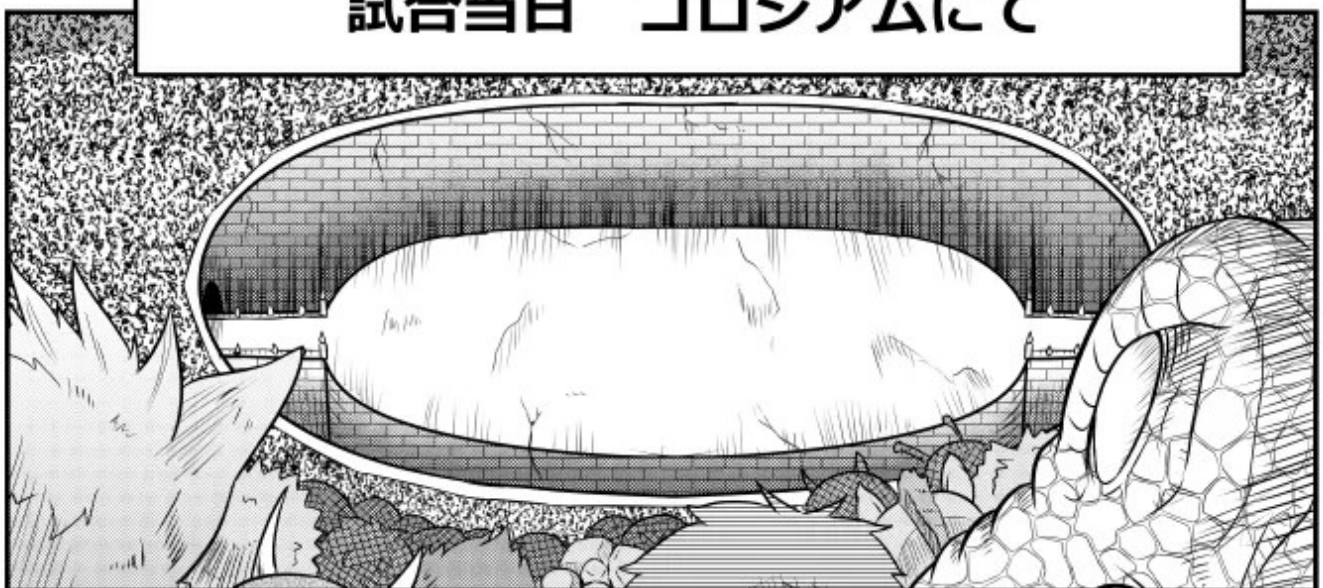


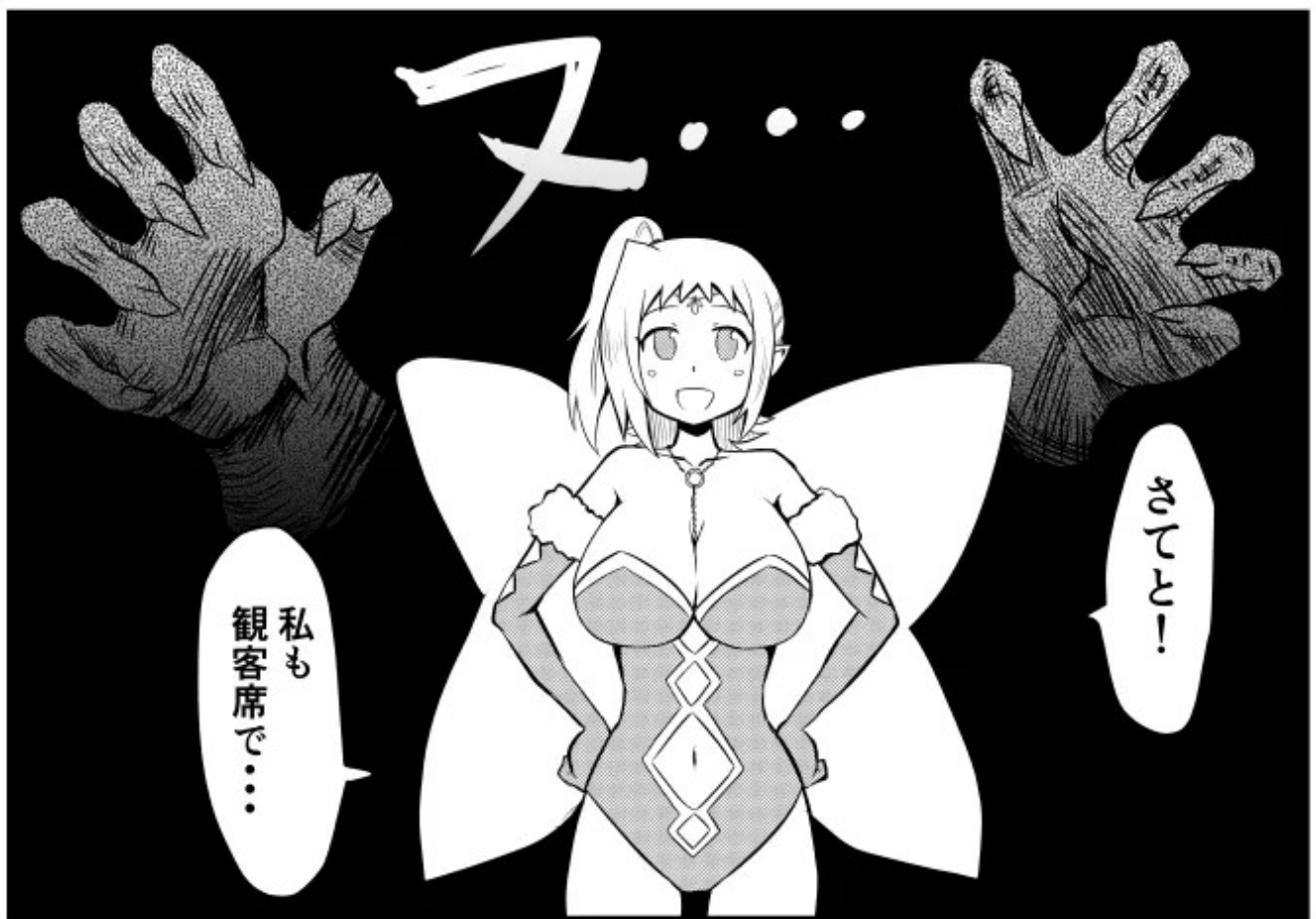
あ、私パス

ハアツ!?



試合当日 コロシウムにて





**To be CONTINUED...**

著 ミヤ  
サークル カシスオレンジ  
電子書籍 S1.12.14  
PixivID 3646746  
twitter @CandOrange

無断転載、複製複写、  
無断アップロード、再配布は  
禁止です。